

広報とうかい お知らせ版 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

April

[No.169]

4・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2006年[平成18年]



友達たくさんできるかな？ 希望に満ちた新生活がスタート

4月11日、村内の各幼稚園で入園式(入園児総数227人)が行われ、ここ村松幼稚園(成田昭夫園長)でも、希望に胸を膨らませた72人(男39人、女33人)の新園児たちが入園しました。これから始まる新しい生活を前に、成田園長と「大きな声であいさつをすること」を約束した新園児たちは、年長児によって行われた歓迎アトラクション「マジレンジャー」や「ビューティフルネーム」の遊戯に笑顔いっぱい。高木隆矢くんは、「幼稚園に来るのが楽しみ。友達たくさんできるといいな」と元気に話してくれました。

Contents [情報満載]

- ず〜むあっぷ「まちの風景」/東海村少年少女合唱団「第24回定期演奏会」ほか… 2
- 募集/健康体操・健康教室参加者、平成18年度東海村奨学金制度奨学生ほか… 3
- エトセトラ/シルバーリハビリ体操指導士養成講習会、平成18年度の農振除外の受付は行いませんほか… 5
- げんきアップ通信/子どもの紫外線対策… 7
- さわやかインタビュー/星祐太郎さん… 8



● 1年間の集大成に拍手喝采！

3月26日、東海村少年少女合唱団(坂場治団長、団員数51人)による「第24回定期演奏会」が東海文化センターで行われました。これは、同団の1年間の活動の総まとめとして毎年行われているもので、第1ステージでは合唱組曲「なつかしき日々」が、第2ステージではミュージカル「伝説の島ZZ(ズズ)」が、第3ステージではギターとともに「青春アミーゴ」などが披露されました。1年間の練習の成果を精一杯発揮していた団員たち。会場に美しいハーモニーが響きわたるとともに、観客から大きな拍手が送られました。



● 第2の夜明けを目前に控え

3月28日、原子力科学館で「JCO臨界事故関連展示物開設式」が行われました。これは、国内で初めて住民避難や屋内退避、風評被害を伴った事故を風化させることなく、後世への教訓とすることを目的に、経済産業省からの委託を受けて設置した沈殿槽の模型など、事故の概要を説明する展示物の一般公開に先駆けて行われたもの。村上村長はあいさつの中で「高度科学研究文化都市としての“第2の夜明け”が来ようとしているとき、この展示物が安全へのささやかな道しるべとなり、また警鐘ともなれば」と話していました。

● 今後も社会に貢献していきます

2月24日、「第47回茨城県統計大会」が県民文化センターで行われました。これは、統計業務の発展と統計知識の普及を目的に、多年にわたる統計功労者の表彰を行うもので、小川政勝さん(舟石川在住)が経済産業省統計調査部長感謝状を、宮田孝市さん(豊岡在住)が茨城県知事表彰を、及川三郎さん(舟石川在住)、成富満夫さん(村松在住)、萩谷靖さん(船場在住)が茨城県統計協会総裁表彰を受賞。「長年続けることができたのは、皆さんの支えのおかげです。今後も、社会のために頑張りたいですね」と5人は語ってくれました。



(後列左から)及川さん、萩谷さん、成富さん
(前列左から)宮田さん、小川さん

4月の納付

納付税目 固定資産税第1期分
国民健康保険税第1期分
介護保険料第1期分
里川堰土地改良区費第1期分

3月の村内交通事故発生状況

| | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|---------|------|-----|------|
| 3月中の件数 | 20 | 0 | 25 |
| 1月からの累計 | 58 | 0 | 68 |
| 前年との比較 | -1 | ±0 | -5 |

役場の電話番号 ☎ 282-1711 (代表) クアッパ / Apr.



4・25号 / お知らせ

健康体操・健康教室 参加者募集

はつらつ健康体操

●日程等

| 期 日 | 場 所 |
|----------|---------------|
| 5月12日(金) | 真崎コミュニティセンター |
| 5月15日(月) | 白方コミュニティセンター |
| 5月19日(金) | 石神コミュニティセンター |
| 5月22日(月) | 中丸コミュニティセンター |
| 5月26日(金) | 舟石川コミュニティセンター |
| 5月29日(月) | 総合福祉センター「絆」 |

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 65歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(健康運動指導士)
- 参 加 費 無料
- 内 容 チューブ体操、ストレッチ体操など ※5月に限り体力測定を行います。

いきいき健康教室

●日程等

| 期 日 | 場 所 |
|----------|---------------|
| 5月9日(火) | 舟石川コミュニティセンター |
| 5月17日(水) | 白方コミュニティセンター |
| 5月23日(火) | 総合福祉センター「絆」 |
| 5月31日(水) | 真崎コミュニティセンター |

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 65歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 参 加 費 無料
- 内 容 リズム体操、ゲームなど

そ の 他

①運動のできる服装・靴、タオルや飲み物をお持ちください。②初めての方は、東海村地域包括支援センター(☎287-2516)への申し込みが必要です。

問 合 せ

東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

募集

(財)東海村文化・スポーツ振興財団 臨時職員募集

- 募集人員 1人/一般事務補助(総合体育館における事務補助)
- 対 象 高等学校以上を卒業し、文書作成や表作成などの基本的なパソコン操作ができる方
- 採用日 平成18年6月1日(木)付採用予定
- 試験日 5月13日(土)
- 選考方法 面接試験および書類審査
- その他 ①賃金…760円/時 ②諸手当…通勤手当支給 ③福利厚生…社会保険・雇用保険に加入 ④勤務時間…1週40時間勤務(土・日曜日、祝日勤務があります)
- 申し込み・問合せ 5月6日(土)まで(月曜日を除く)の午前9時から午後5時までに、①履歴書(写真を張り付けたもの)②写真1枚(縦4cm×横3cm)③印鑑④資格免許があればその写し——を用意の上で、総合体育館(☎283-0673)へ申し込みください。

キャロットクラブ 平成18年度会員募集

読み聞かせや工作、運動、手遊びなどを行う育児サークルです。

- 活動日 毎月第4火曜日
- 時 間 午前10時30分～11時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」ほか
- 対 象 3・4歳児とその保護者(先着20組)
- 会 費 無料(材料費は別途徴収)
- 申し込み・問合せ 酒井康子さん(☎282-9909)

5月の各種相談

| 場 所 | 心配ごと相談所(総合福祉センター内) | | |
|--------|--------------------|---------------------|--|
| 問 合 せ | 社会福祉協議会 | | |
| 相談日 | 時間 | 相談種別 | |
| 12日(金) | 10:00～12:00 | 心配ごと相談 | |
| 19日(金) | 10:00～15:00 | 心配ごと相談 行政相談・人権相談 | |
| 26日(金) | 10:00～12:00 | 心配ごと相談 行政相談・人権相談 | |

5月の休日診療日程

| 診療時間 | 午前9時30分～正午、午後1時～2時 | |
|--------|-----------------------------|----------|
| 問 合 せ | 救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199) | |
| 期日 | 病医院名 | 電話番号 |
| 3日(水) | 茨城東病院 | 282-1151 |
| 4日(木) | 尾形医院 | 282-4781 |
| 5日(金) | 東海クリニック | 283-1711 |
| 7日(日) | 武藤小児クリニック | 282-7722 |
| 14日(日) | 村立東海病院 | 282-2188 |
| 21日(日) | 石井整形外科クリニック | 270-5141 |
| 28日(日) | 村立東海病院 | 282-2188 |

楽しく柔道をする仲間を募集します

東海柔道スポーツ少年団

- 活動日時 ①毎週日曜日の午前9時30分から11時30分まで ②毎週水曜日の午後6時30分から7時30分まで
- 場 所 東海南中学校校枝場および総合体育館
- 対 象 小学1年生から高校生まで

東海柔道教室

- 活動日時 毎週水曜日の午後7時30分から9時30分まで
- 場 所 総合体育館
- 対 象 幼児から一般人まで

会 費

6,000円/年

申し込み・問合せ

尾崎嗣朗さん(☎282-7056)

参加費
無料

平成18年度「母と子のサロン・前期」参加者募集

初めての子育てに戸惑っていませんか。友達づくりや子育ての息抜きができる「母と子のサロン」に、ぜひご参加ください。子育ての悩みを気軽に相談できるボランティアスタッフが皆さんをお待ちしています。

- 日 時 6月6日から7月4日までの毎週火曜日(全5回) 午前10時～正午
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住の0歳児(平成17年7月1日から平成18年2月28日生まれの第1子)とその母親(先着15組)
- 申し込み・問合せ 青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内 ☎282-7049)

平成18年度東海村奨学金制度奨学生募集

- 対 象 ①東海村に1年以上居住している方の子弟②経済的な理由で修学が困難③学業成績が優秀で向学心が旺盛④高等学校・高等専門学校・専門学校・大学(短期大学を含む)に在学中または入学が決定——をすべて満たす方
- 貸与期間 平成18年4月から在学する学校の正規の修業期間(第1学年以外の学年の方は残修業期間)
- 奨学金の額

| 学校の種類 | 学校の種類 | 貸与月額 | 定員 |
|------------|--------|---------|-----|
| 高等学校 | 公立 | 25,000円 | 5人 |
| | 私立 | 35,000円 | |
| 高等専門学校 | 第1～3学年 | 25,000円 | 15人 |
| | 第4学年以上 | 40,000円 | |
| 大学(短期大学含む) | | 40,000円 | |
| 専門学校 | | 40,000円 | 5人 |

- 申し込み・問合せ 教育委員会学校教育課企画総務係(内線1412)備え付けの願書に必要事項を記入の上、5月31日(水)までに申し込みください。

ダイエット講座参加者募集

あなたのダイエット法は間違っていますか? 栄養や運動について一緒に学びましょう。

- 日 程 等 (全10回)

| 回 | 期 日 | 場 所 | 内 容 |
|----|-----------|--------|------|
| 1 | 5月11日(木) | 保健センター | 栄養講話 |
| 2 | 5月23日(火) | 保健センター | 運動教室 |
| 3 | 6月2日(金) | 保健センター | 食事指導 |
| 4 | 6月20日(火) | 保健センター | 運動教室 |
| 5 | 7月4日(火) | 未 定 | 調理実習 |
| 6 | 7月25日(火) | 保健センター | 運動教室 |
| 7 | 8月14日(月) | 保健センター | 食事指導 |
| 8 | 8月24日(木) | 保健センター | 運動教室 |
| 9 | 9月28日(木) | 未 定 | 調理実習 |
| 10 | 10月13日(金) | 保健センター | 修了式 |

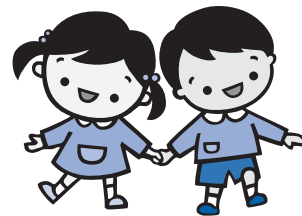
※詳細については、参加者に後日連絡します。

- 対 象 村内在住の30歳からおおむね60歳までの方(30人)
- 参加費 無料
- その他 ①申し込み者多数の場合は抽選となりますが、初めての方を優先します。②予約制の保育サービス(無料)がありますので、ご利用ください。
- 申し込み・問合せ 5月2日(火)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

5月の健康相談

| | | | |
|--------|--------------------------|--------------------|---------------------------|
| 場 所 | 保健センター(総合福祉センター内) | | |
| 問 合 せ | 保健センター | | |
| ●健康相談 | 相談名 | 日時 | |
| | 母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談) | 29日(月) | 9:30~11:00 13:00~14:00 |
| | 元気アップ健康相談 (健康に関する相談) | 29日(月) | 9:30~11:00 13:00~14:00 |
| ●乳幼児健診 | 健診名 | 日時 | 対象児 |
| | 乳児 | 24日(水) 13:15~14:00 | 平成17年12月生まれの子 |
| | 1歳6か月児 | 26日(金) 13:15~14:00 | 平成16年10月生まれの子 |
| | 3歳児 | 25日(木) 13:15~14:00 | 平成15年3月生まれの子 |
| | 2歳半歯科 | 30日(火) 13:15~14:00 | 平成15年10月生まれの子 |

| | | | |
|--------|----------|--------------------|--------------------|
| ●乳幼児教室 | 教室名 | 日時 | 対象児 |
| | 赤ちゃん教室 | 10日(水) 13:20~15:00 | 平成18年2月生まれの子 |
| | ついでくるクラブ | 23日(火) 9:30~11:00 | 双子・三つ子を妊娠中または育児中の方 |



大腰筋を鍛えましょう！ ステップエクササイズ参加者募集

ステップエクササイズは、踏み台昇降運動用器具を使用する軽運動です。

- 期 日 5月8日(月)・22日(月)、6月19日(月)・26日(月)、7月3日(月)・24日(月)(全6回)
- 時 間 午前10時45分~11時45分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の40歳以上65歳未満の方(35人)
- 参加費 無料
- その他 申し込み者多数の場合は抽選となりますが、初めての方を優先します。
- 申し込み・問合せ 5月1日(月)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

エトセトラ

シルバーリハビリ体操指導士養成講習会開催

茨城県では、介護予防のための「いきいきヘルス体操」などを行う際の指導をボランティアとして行う「シルバーリハビリ体操指導士」の養成講習会を開催します。

- 期 間 9月から平成19年1月ごろまでの間で全8日間
- 場 所 茨城県立健康プラザ(水戸市笠原町993-2)
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 受講料 無料
- その他 受講を希望する方は、平成18年度の募集要項を郵送しますので、茨城県立健康プラザ(☎243-4217)へ電話で申し込みください。
- 問合せ 茨城県立健康プラザ介護予防推進部(☎243-4217)

東海ステーションギャラリー講座受講生募集

彫刻講座(ブロンズコース・石こうコース)

粘土や石こう・ブロンズに触れて、人物像の造形に挑戦してみませんか。

- 期 日 5月から平成19年3月までの日曜日(原則として月2回)
- 時 間 午前10時~午後4時
- 場 所 JR東海駅1階(多目的ルーム)
- 対 象 高校生以上の方(先着12人)
- 受講料 **ブロンズコース**…50,000円/年(全20回) **石こうコース**…55,000円/年(全22回)
- 講 師 北沢努さん(彫刻家)
- 申し込み 5月2日(火)までに、東海ステーションギャラリーへ申し込みください。

絵画教室(油彩コース・水彩コース)

用具の使い方や構図の取り方から学べる初心者向けの講座です。

- 期 日 5月から平成19年3月までの土曜日または日曜日(原則として月2回、全22回)
- 時 間 午前9時30分~午後4時
- 場 所 JR東海駅1階(多目的ルーム)
- 対 象 高校生以上の方(先着14人)
- 受講料 20,000円/年(材料費別)
- 講 師 東海美術連盟会員
- 申し込み 4月30日(日)までに、東海ステーションギャラリーへ申し込みください。

問 合 せ

東海ステーションギャラリー(☎287-3680)

レインボークラブ会員募集

読み聞かせや簡単な工作を行います。

- 活動日 毎月月末の月曜日
- 時 間 午前10時~正午
- 場 所 百塚集会所ほか
- 対 象 村内在住の2歳児から就学前までの児童とその保護者(先着10組)
- 会 費 100円/回
- 申し込み・問合せ 細谷貴子さん(☎282-8892)

入場料
無料

原子力機構テクノ交流館リコッティ開館3周年記念イベント 「東海村吹奏楽団 ファミリーコンサート」を開催します!



行進曲・ジャズから歌謡曲やアニメのメドレーまで、子ども(未就学児も入場可)からお年寄りまで楽しめるコンサートです。お気軽にご来場ください。

- 日 時 4月29日(土) 午後1時30分開場、午後2時開演
- 場 所 テクノ交流館リコッティ
- 演奏曲目 「SING SING SING」「祝典行進曲」「宮崎駿アニメファンタジー」「演歌メドレー」「ふるさと」など
- 指揮者 堂阪知之さん(トロンボーン奏者、「東海村吹奏楽楽楽講座」講師)
- 問合せ テクノ交流館リコッティ(☎306-1155)

住まいづくりに関するパンフレットができました!

村では、「住マイル東海」(住まいづくり検討委員会)の協力を得て、住まいづくりに関するパンフレット「安心・安全な住まいづくりー東海村住まいづくりガイドブッカー」を発刊しました。建設課(役場行政棟2階)にて配布していますので、これからの住まいづくりにお役立てください。なお、建設課ホームページ(<http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/kensetu2/>)でもご覧になれます。

■問合せ 建設水道部建設課営繕係(内線1248)

エコリンの利用方法が変わりました

今までは、誰でも自由にご利用できていましたが、“記名式”に変わりました。ご利用の際には、受付場所で住所、氏名、電話番号を記入し、自転車の鍵を借りてご利用ください。

また、真崎コミュニティセンターにも新たにエコりんステーションが設置されました。

■受付場所 JR東海駅1階コミュニティ施設管理室、役場行政棟1階総合案内および警備員室、真崎コミュニティセンター事務室

■その他 常時ご利用する方のために、「登録証」を発行します。

■問合せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)

5月1日から7日は憲法週間です

5月3日の憲法記念日を含めて5月1日から7日までの1週間を「憲法週間」と定められ、人権尊重思想の普及・高揚が一層強化されます。憲法週間に当たり、身近で起こる差別や偏見について一人一人が考え、人権尊重の意識を高め、豊かな人間関係をつくりましょう。

人権問題でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

■問合せ 水戸地方務局人権擁護課(☎227-9919)

都市計画の変更に伴う関係図書の縦覧と意見書の提出について

①現東海病院の廃止②清掃センター区域の変更③用途地域および地区計画の変更(清掃センターの一部)——に伴ない、関係図書の縦覧を行います。

■縦覧期間 5月1日(月)～15日(月) 午前8時30分～午後5時15分 ※土・日曜日、祝日を除きます。

■その他 この変更案に意見のある方は、縦覧期間中に村長に対し意見書を提出することができます(用紙は縦覧場所にあります)。

■閲覧場所・問合せ 建設水道部都市計画課都市整備係(内線1232)

平成18年度の農振除外の受付は行いません

東海農業振興地域整備計画の見直しを行うため、平成18年度の農振除外申請の受付は休止させていただきます。受付の再開は、見直し終了後の平成19年5月を予定しています。

■問合せ 経済環境部経済課地域農政係(内線1435)

5月の東海文化センター催し物案内

| 期日 | 催し物 | 開演 | 主催 | 入場料 |
|--------|---|--|-----------------------|--------------------|
| 7日(日) | 東海ワコイン劇場2006 「あらしのよるに」 | ①10:00 ②12:10 ③14:20 ④16:30 ⑤18:40 | (財)東海村文化・ スポーツ振興財団 | 全席自由 500円 |
| 14日(日) | 東海ワコイン劇場2006 ①「第三の男」<字幕> ②「終着駅」<字幕> | ①10:00 ②13:20 ③16:40 ④12:00 ⑤15:20 ⑥18:40 | (財)東海村文化・ スポーツ振興財団 | 全席指定 2,000円 |
| 21日(日) | ミッフィーこどもミュージカル | ①11:30 ②14:30 | (財)東海村文化・ スポーツ振興財団 | 全席自由 1,500円(予定) |
| 27日(土) | テノールとチェロのコンサート | 14:30 | みぎわキリスト教会 みぎわ幼稚園 | 全席自由 1,500円(予定) |

| 資源物 | (単位:日) | 燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ | (単位:日) |
|---|----------------|--|----------------|
| 真崎・船場・舟石川中丸・外宿2・照沼・原子力機構太田 | 1・11 18・25 | 押延・須和間・船場・原子力機構荒谷台 竹瓦・内宿1・内宿2 | 10・24 1・15 |
| 白方・緑ヶ丘・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・須和間・原子力機構荒谷台・原子力機構箕輪 | 2・12 19・26 | 真崎・権現山寮・真砂寮 原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・舟石川3・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2 | 2・16 8・22 |
| 舟石川1・外宿1・宿・押延・岡・原子力機構百塚 | 8・15 22・29 | 緑ヶ丘・南台 百塚・豊岡・亀下・豊白 | 9・23 17・31 |
| 内宿1・百塚・内宿2・亀下・豊岡・竹瓦 | 9・16 23・30 | 白方・岡・原子力機構百塚 舟石川1 | 12・26 11・25 |
| 舟石川2・南台・舟石川3・豊白・川根・原電滝坂 | 10・17 24・31 | 原子力機構太田・原子力機構箕輪・宿・川根・照沼 舟石川2・舟石川中丸 | 19・30 18・29 |

※収集日数は各地域に委ねています。なお、資源物は収集日当日の朝7時から8時30分までに出示してください。

| 燃えるごみ | |
|-------|---|
| 月・木曜日 | 真崎・白方・宿・岡・原子力機構太田・原子力機構箕輪・原子力機構百塚・原子力機構荒谷台・真砂寮・権現山寮・南台・緑ヶ丘・押延・須和間・川根・照沼・豊岡・亀下 |
| 火・金曜日 | 舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・百塚・豊白・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2・船場・竹瓦・内宿1・内宿2 |

げんきアップ通信 49

新緑がまぶしい季節を迎え、戸外で活動する機会が増えてくるのではないのでしょうか。子どもは、「子ども紫外線対策」についてお話しします。

外遊びは、子どもの体力づくりや精神的な成長、社会体験の場として、積極的に取り入れていきたい習慣です。しかし、近年、オゾン層の破壊によって、昔よりも強い紫外線が降り注いでいます。特に、5月から9月までは、紫外線が最も強くなる時期ですので、より一層注意が必要です。

紫外線が体に与える影響としては、日焼けや、シミ・シワなど肌へのトラブルが一般的です。また、体の免疫力を低下させるため、風邪をひきやすくなるだけではなく、白内障や皮膚がんなどの原因となることもあります。皮膚がんは、生涯に浴びる紫外線量は同じでも、子ども

ものころに浴びる量が多いほど、かかる可能性が高くなるといわれているため、乳幼児期からの紫外線対策が重要です。

紫外線対策のポイント

◇帽子をかぶりましょう

外遊びをするときは、①つばが広い②素材が汗を吸う③ほおや首筋を覆うことができる④UVカット加工されている——帽子をかぶると効果的です。保育園や幼稚園では、つばが広い帽子に加えて、首の後ろから肩までを覆う「たれ付き帽子」を着用しているところもあります。

◇日焼け止めを塗りましょう

ほとんどの日焼け止めクリーム(以下、日焼け止め)は、紫外線吸収成分(SPA)と紫外線拡散成分(PA)を含んでいます。子どもの肌は敏感なので、紫外線吸収成分が含まれていないものがお勧めです。また、日焼け止めを塗った部分を子どもがなめてしまうことがあるため、食品由来成分のものを選ぶと良いでしょう。日焼け止めは、定められた量をしっかりと塗ることで効果を発揮します。日焼

け止めを塗ってから3時間以上経ったときや汗をかいたときは、塗り直しをすると効果が持続します。外出時は、日焼け止めを持参するようにしましょう。

◇長袖を持参しましょう

紫外線を直接浴びることを避けるために、UVカット加工された帽子や日焼け止めのほか、長袖の洋服を上手に利用しましょう。特に、暑い季節は、長袖の上着を1枚持つて出ると、日焼け防止だけではなく、冷房対策にもなります。

◇外遊びの場所・時間を選びましょう

かつて推奨されていた赤ちゃんの日光浴は必要なく、戸外の空気に慣れさせるための外気浴で十分です。外遊びをするときは、日陰ができる場所や、朝または夕方など紫外線が少ない時間帯を選びましょう。

抵抗力のある元気な体をつくるために、十分な紫外線対策を心掛けましょう。

●問合せ 保健センター ☎

282局2797

※今月号から、「げんきアップ通信」の内容をポリニュームアップしてお届けします。



星祐太郎さん

(村松)

今月のさわやかインタビューは、流通経済大学法学部自治行政学科に在籍している星祐太郎さん(20歳)に登場してもらいました。

相続や損害賠償など、日ごろの生活になじみの深い法律である民法や、国の最高法規である憲法などを学んでいるという星さんは、公務員を目指して勉強中の大学3年生。休日には、バンド活動をしていた友人の影響もあってか、高校3年生から通い始めたピアノ教室でレッスンを受けてたり、高校時代の先輩と一緒に、草野球チーム「ダイガース」で汗を流したりしているそうで、「毎日、充実した生活を送っています」と生き生きとした表情で話します。

そんな星さんは、「多くの人の心に自分の生き証しを残すことができるような存在感のある人になること」を人生の目標に掲げているとか。「1日1日、悔いのないように一生懸命生きることに、人生を楽しむことが大切ですね」と照れくさそうに笑顔で話してくれました。



ふるさと歴訪
自然を探して

春のハチマム用心!

石神城跡の雑木林の緑、日当たりの良い草地に花開く春の花を訪れ、餌をあさるハチバチやハナアブの動きに見とれてしまいます。群れて咲く菜の花畑には、正午前にアシナガバチがやってきました。みんな、雌バチです。

アシナガバチは、まず、娘を産むための小さな巣を造ります。村内で見ることが出来るアシナガバチの仲間には、フタモンアシナガバチ、セグロアシナガバチ、コアシナガバチ、キイロアシナガバチで、夏には、体長や模様以外に、巣の形の違いでも区別することが出来ます。

ミツバチ類では、養蜂(ようほう)されているセイヨウミツバチが多く見られます。一方、土着のニホンミツバチは、寺や神社、大きな屋敷の老木の幹や根の周囲に巣造りをする習性があるため、樹木の緑が減ってきた村内では、見かけることが少ないようです。

今から注意しておきたいハチは、スズメバチ類です。日本では、毒蛇のママシにかまれる事故よりも、スズメバチ類に刺されて死傷することの方が多そうです。秋に交尾し、冬越しし



茨城県環境アドバイザー

廣瀬 誠

成功した雌バチは、里山や人家周辺で巣造りを始め、一日中、巣の材料となる樹皮を頑丈な口ではぎ取り、働き続けます。時には、花の蜜を飲み、小さな虫をとらえて食べ、地面で雨水を飲む姿も見られますが…。この時期の小さな巣を落としてしまうと、ハチはどこかへ去っていきます。巣で幼虫を育てる母バチは、産卵に集中すると「女王バチ」と呼ばれ、夏になると、多数の娘バチを支配します。そのころの巣の直径は、50センチメートルを超える巨大なものとなり、まさに自然の芸術品です。

村内に生息するスズメバチの代表は、土の中に巣を構えることが多いオオスズメバチと、軒下や天井裏などに大きな巣を造るキイロスズメバチの2種類で、共に刺傷事故が多い昆虫です。幸いにも、村内では、ハチ類による人畜殺傷の話は聞いていませんが、村内に生息するスズメバチの数は減っていません。ハチの毒は、天敵である哺乳類と鳥類を追い払う役目を果たします。哺乳類の一種である「ヒト」に対しても強い毒作用がありますので、「ご用心!」